

各自治会・町内会長様

回覧依頼

横浜市環境創造局
みどりアップ推進課長 相場 崇
横浜市財政局
税務課長 吉富 浩政

横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度） 5 か年の実績概要リーフレット及び横浜みどり税のチラシの回覧について

横浜みどりアップ計画につきましては、平成 21 年度から、横浜みどり税を財源の一部として活用させていただきながら、推進しています。平成 31 年 4 月からは 3 期目となる新たな 5 か年計画に取り組んでいるところです。

このたび、平成 26 年度から 30 年度までの 5 か年を振り返り、取組の成果をまとめたリーフレットと、横浜みどり税のチラシを作成しましたので、各自治会・町内会の皆様へご回覧くださいますよう、お願い申し上げます。

今後も、「横浜みどりアップ計画」を着実に推進してまいりますので、御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。

【配布資料】

- 1 横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）5 か年の実績概要リーフレット
- 2 横浜みどり税のチラシ
- 3 【参考資料】平成 26-30 年度区別実績

*回覧をお願いする資料は、1「横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）5 か年の実績概要リーフレット」及び2「横浜みどり税のチラシ」です。各自治会・町内会宛てに必要な部数を送付しますので、回覧をお願いします。



横浜みどりアップ計画
（計画期間：平成 26-30 年度）
5 か年の実績概要リーフレット



横浜みどり税のチラシ

【問合せ】

- 横浜みどりアップ計画の実績に関すること
環境創造局みどりアップ推進課
TEL：671-2712 FAX：224-6627
- 横浜みどりアップ計画に関すること
環境創造局政策課
TEL：671-4214 FAX：641-3490
- 横浜みどり税に関すること
財政局税務課
TEL：671-2253 FAX：641-2775

横浜みどりアップ計画市民推進会議の活動

横浜みどりアップ計画の評価・提案、市民の皆さんへ情報提供をする、市民参加の組織です。現地調査や会議を実施するほか、広報誌を編集・発行しました。また、計画の推進に向けた評価・提案などを毎年報告書としてまとめました。

市民推進会議



全体会議の様子



現地調査(調査部会)「みどりアップを見に行こうツアー」(左:都筑区、右:青葉区)



広報誌「みどりアップQ」

2019年4月から3期目となる「横浜みどりアップ計画」がスタートしています。 横浜みどりアップ計画 [2019-2023] の概要



計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ 森を育む

5か年の主な取組

- 300haの樹林地を新規指定
- 指定した樹林地における維持管理の支援
- 森に関わるきっかけとなるイベントや広報を実施



みどりアップ健康ウォーキング(緑区)



計画の柱2 市民が身近に 農を感じる場をつくる

5か年の主な取組

- 水田の継続的な保全を支援
- 様々な農園を開設するなど農とふれあう機会を提供
- 市民や企業と連携した地産地消の推進



保全された水田(緑区)



計画の柱3 市民が実感できる 緑や花をつくる

5か年の主な取組

- 地域で愛されている並木を再生
- 地域緑のまちづくりや地域に根差した各区での取組を推進
- 緑花による魅力ある空間づくりを推進



里山ガーデン(旭区)

この3つの計画の柱と合わせ、効果的な広報の展開に取り組んでいます。

「横浜みどりアップ計画」の5か年の評価・検証及び計画書は、横浜市ホームページ及び次の場所で閲覧できます

- 各区役所広報相談係
- 市民情報センター(市庁舎1階)
- 環境創造局政策課

横浜みどりアップ計画



問合せ

「横浜みどりアップ計画」について	環境創造局政策課	TEL.045-671-4214 FAX.045-641-3490
「横浜みどりアップ計画」の各事業について	環境創造局みどりアップ推進課	TEL.045-671-2712 FAX.045-224-6627
「横浜みどり税」について	各区役所税務課または財政局税務課	TEL.045-671-2253 FAX.045-641-2775

令和元年6月発行：横浜市環境創造局みどりアップ推進課

横浜みどり税を財源の一部に活用

横浜みどりアップ計画

5か年の実績 概要(平成26~30年度)

横浜の緑、育っています!



舞岡ふるさとの森(戸塚区)



都岡地区恵みの里(旭区)



森を育む



農を感じる場をつくる



山下公園(中区)



磯子・岡村地区(磯子区)



緑をつくる

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。横浜市では、平成26~30年度の5年間を振り返り、「横浜みどりアップ計画」の事業・取組の評価・検証を行いました。このリーフレットでは、その概要版として5か年の事業の実績をまとめています。

横浜みどりアップ計画



取組の柱1

市民とともに次世代につなぐ森を育む

森の保全が進展

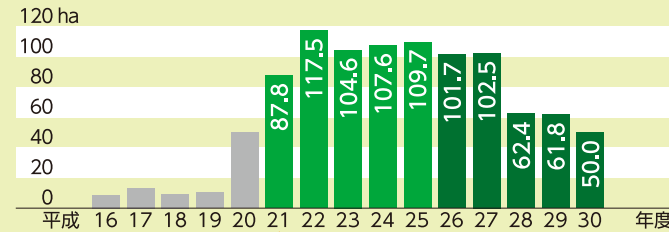
特別緑地保全地区、市民の森などの制度による指定を積極的に進め、**378.4ha**を指定。また、特別緑地保全地区などの指定地で、土地所有者の不測の事態などによる買入れ申し出に対応し、**105.6ha**を買取りました。

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り



新規指定した源流の森保存地区(青葉区) 土地の買取りをした特別緑地保全地区(泉区)

緑地保全制度による新規指定等の面積推移



みどりアップ計画スタート

森への関わりが広がり、深まる

森に関わるきっかけとなるイベントを開催したほか、愛護会などと連携しながら生物多様性の保全や利用者の安全確保など、良好な森を育成するための取組を進めました。

森づくりガイドライン等を活用した森の育成

森づくりガイドライン等を活用し、生物多様性の保全や利用者の安全などに配慮した森づくりを**723か所**で推進

樹林地維持管理助成

緑地保全制度により指定した民有樹林地の外周部の危険・支障樹木のせん定や伐採などの維持管理作業を**477件**支援

森づくり活動団体への支援

市民の森や都市公園内の樹林地等で活動する団体の森づくり活動をのべ**179回**支援



森づくりガイドライン等を活用した森の育成(金沢区)

みどりアップ健康ウォーキング(南区)



取組の柱3

市民が実感できる緑をつくる

緑のまちづくりが進展

地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、**47地区**の市民と協働して進めました。



中之丸地区(港南区)

新横浜二丁目地区(港北区)

緑や花で街の賑わいを創出

都心臨海部において、花や緑による空間演出や質の高い維持管理を集中的に展開しました。全国都市緑化よこはまフェアや、「ガーデンネックレス横浜2018」の会場としても活用し、多くの方にお楽しみいただきました。



新港中央広場(中区)

日本大通り(中区)

緑の少ない区に緑豊かな公園を開設

公有地化によるシンボリックな緑の創出
緑の少ない区(鶴見、神奈川、西、中、南など)において緑豊かな公園の整備により街の魅力や賑わいづくりにつなげました。



伊勢町もくせい公園(西区)

下野谷町三丁目公園(鶴見区)



取組の柱2

市民が身近に農を感じる場をつくる

市内の水田を保全

水稲作付の10年間継続を条件に土地所有者へ奨励金を交付し、貴重な農景観である水田を**117.5ha**保全しました。



保全された水田(栄区)

良好な農景観の保全が進展

農業者団体が実施する農地周辺の維持管理の取組を支援したほか、意欲ある担い手に**130.3ha**の農地を長期に貸し付け耕作されたことで、良好な農景観が保全されました。



地域団体による水路清掃(瀬谷区)

農とのふれあいの場が着実に増加

様々な市民ニーズに応じた多様な農園を**23.7ha**開設したほか、直売所等への支援や農体験教室の開催を進めました。

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験から本格的な農作業まで、多様な農園の開設支援や整備を推進



収穫体験農園(旭区)



農園付公園(神奈川区)



地産地消にふれる機会の拡大

市内産農畜産物の直売所等の整備や青空市の運営支援を推進



直売所等の支援(緑区)

横浜農場の展開

「横浜農場」とは、食や農に関わる多様な人たちが、農畜産物、農景観など、横浜らしい農業全体を一つの農場として見立てた言葉です。「横浜農場」を活用し、横浜の農の魅力をもっとPRしています。



効果的な広報の展開

みどりアップ計画の取組内容や実績について、様々な方法で広報しました。

- 広報よこはまへの記事掲載
- 実績概要リーフレットの自治会・町内会回覧
- 電車・バスなどの交通広告
- イベントでのPR
- メールマガジンやSNSによる情報発信



電車の広告



イベントでのPR(保土ヶ谷区)

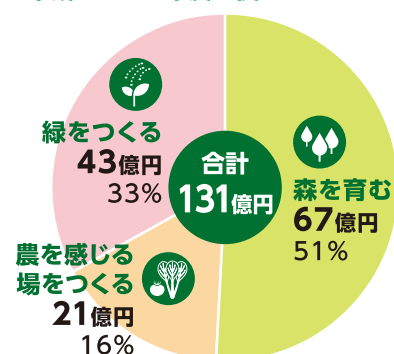


PRアニメーションの映画館等での上映

事業費と横浜みどり税(平成26~30年度の累計)

平成26~30年度の事業費:450億円
(みどり税充当分:131億円)
※決算見込額

平成26~30年度に使われたみどり税



みどり税の使い道

- 樹林地・農地の確実な担保
- 身近な緑化の推進
- 維持管理の充実によるみどりの質の向上
- ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

横浜みどり税の課税方式

- ① 個人 市民税の均等割に年間900円を上乗せ
※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除く。
- ② 法人 市民税の年間均等割額の9%相当額を上乗せ

横浜みどり税

「横浜みどり税」は
「横浜みどりアップ計画」を進めていくために
ご負担いただいています。

緑豊かなまち横浜を次世代に継承することは重要な課題です。また、緑は一度失われると取り戻すことが困難です。

横浜市では、緑を守り、つくり、育む取組を進める「横浜みどりアップ計画」の重要な財源の一部として、平成21年度から30年度まで市民の皆様にご負担いただいていた。今後も「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」を進めていくため、引き続きご負担をお願いします。

横浜みどり税の
税額

個人市民税均等割に年間 **900円** を上乗せ

※法人の場合は、年間均等割額の9%相当額を上乗せ

※引き続きご負担いただく課税年度は、令和元年度～令和5年度です。



横浜みどりアップ 葉っぴー

横浜みどり税の
使いみち

- 1 樹林地・農地の確実な担保
- 2 身近な緑化の推進
- 3 維持管理の充実によるみどりの質の向上
- 4 ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

- ・緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します
- ・地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます
- ・市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

計画の柱1

市民とともに
次世代につなぐ森を育む

5か年の主な取組

- 300haの樹林地を新規指定
- 指定した樹林地における維持管理の支援
- 森に関わるきっかけとなるイベントや広報を実施



保全した市民の森

計画の柱2

市民が身近に
農を感じる場をつくる

5か年の主な取組

- 水田の継続的な保全を支援
- 様々な農園を開設するなど農とふれあう機会を提供
- 市民や企業と連携した地産地消の推進



保全した水田

計画の柱3

市民が実感できる
緑や花をつくる

5か年の主な取組

- 地域で愛されている並木を再生
- 地域緑のまちづくりや地域に根差した各区での取組を推進
- 緑花による魅力ある空間づくりを推進



魅力ある空間づくり

この3つの計画と合わせ、効果的な広報の展開に取り組みます



森林環境税と横浜みどり税



国の森林環境税と横浜みどり税はどう違うの？



目的と使いみちが異なります。

森林環境税の具体的な目的は、林業が成り立たない地方の山間部の森林を整備することです。森林環境税の都市部での主な使いみちは、その整備事業で生み出された国内産木材を消費地として、購入・利用することであり、本市では、木材利用の推進に活用します。

横浜みどり税は、市内の緑の保全・創造を目的としたものであり、森林環境税と横浜みどり税は、目的と使いみちが異なります。



●森林環境税・森林環境譲与税について

趣旨(目的)	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るための地方財源を安定的に確保するため
課税手法・税率	年間1,000円を個人住民税と併せて賦課徴収
課税期間	令和6年度から
市町村への譲与	令和元年度から一定の基準で譲与(令和5年度までは譲与税特別会計による借入れで対応)
使いみち	市町村は、森林環境譲与税を、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てなければならない

※このほか、神奈川県では、水源環境保全・再生のために、個人県民税に対する超過課税を実施しています。

【お問い合わせ】

●「横浜みどり税」について

▶ 財政局税務課

電話：045-671-2253

FAX：045-641-2775

●「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」について

▶ 環境創造局政策課

電話：045-671-4214

FAX：045-641-3490

●「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」の各事業について




▶ 環境創造局みどりアップ推進課

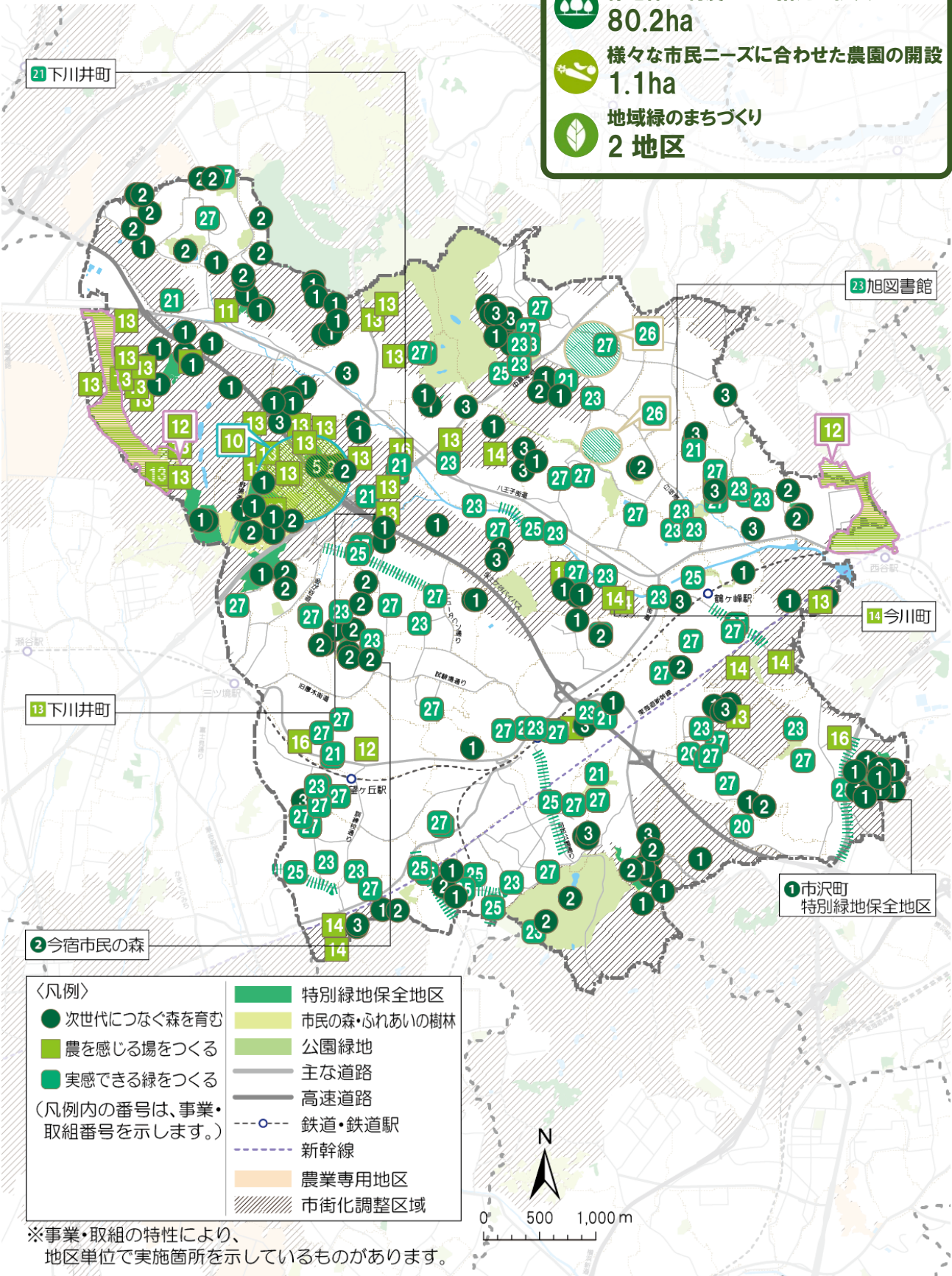
電話：045-671-2712

FAX：045-224-6627

横浜みどりアップ計画 5か年の成果と実績

旭区

-  緑地保全制度による指定の拡大
80.2ha
-  様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
1.1ha
-  地域緑のまちづくり
2 地区



〈凡例〉

- 次世代につなぐ森を育む
- 農を感じる場をつくる
- 実感できる緑をつくる
- (凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)

■ 特別緑地保全地区
■ 市民の森・ふれあいの樹林
■ 公園緑地
— 主な道路
— 高速道路
○ 鉄道・鉄道駅
— 新幹線
■ 農業専用地区
■ 市街化調整区域

※事業・取組の特性により、地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定



特別緑地保全地区／市沢町地区

森づくりガイドライン等を活用した森の育成



今宿市民の森(水路の維持管理)

市民が身近に農を感じる場をつくる



多様な主体による農地の利用促進



下川井町

収穫体験農園の開設支援



収穫体験農園／今川町

市民が実感できる緑をつくる



名木古木の保存



下川井町(シダレウメ)

公共施設・公有地での緑の創出・管理



旭図書館

5か年事業・取組実績詳細

市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

・ 特別緑地保全地区：41.6ha

[平成26年度] 7.3ha 市沢町日向地区、上川井町堂谷地区、上白根町小池地区、川島町二ノ沢地区

[平成27年度] 15.8ha 市沢町地区（指定拡大）、上川井町露木谷地区、上白根町小池地区（指定拡大）、川井本町地区、都岡町地区、三保地区（指定拡大）

[平成28年度] 3.8ha 市沢町地区（指定拡大）、上白根町後谷地区、川井本町地区（指定拡大）

[平成29年度] 3.0ha 今川町地区、上川井町大竹谷地区、中沢二丁目地区

[平成30年度] 11.7ha 市沢町地区（指定拡大）、今川町地区（指定拡大）、追分地区（指定拡大）、下川井町地区

・ 市民の森：15.1ha

[平成26年度] 10.5ha 今宿市民の森（指定拡大）、追分市民の森（指定拡大）、南本宿市民の森（指定拡大）、（仮称）上川井市民の森

[平成27年度] 0.01ha 南本宿市民の森（指定拡大）

[平成30年度] 4.6ha 追分市民の森（指定拡大）（2件）、柏町市民の森（指定拡大）、（仮称）市沢市民の森

・ 緑地保存地区：0.9ha

[平成27年度] 0.1ha さちが丘

[平成28年度] 0.4ha 市沢町、下川井町

[平成29年度] 0.3ha 万騎が原

[平成30年度] 0.1ha 本宿町

・ 源流の森保存地区：22.2ha

[平成26年度] 3.1ha 今川町、上川井町、上白根町、川井本町

[平成27年度] 1.4ha 市沢町、上白根町、川井本町（2件）、西川島町、南本宿町

[平成28年度] 9.5ha 市沢町、今宿東町、上川井町（7件）、上白根町（2件）、川井本町、桐が作、南本宿町

[平成29年度] 6.5ha 今宿一丁目、今宿西町（3件）、今宿南町（4件）、金が谷、上白根町（3件）

[平成30年度] 1.7ha 市沢町、金が谷、上川井町（5件）、上白根町、西川島町

■ 緑地保全制度による新規指定等

• 寄附緑地等：0.4ha

[平成26年度] 0.1ha 今宿町

[平成27年度] 0.2ha 市沢町

[平成28年度] 0.1ha 市沢町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

• 特別緑地保全地区（予定地含む）：計15地区

[平成26年度] 3地区 市沢町地区、猪子山地区、上川井町堀谷地区

[平成27年度] 6地区 上川井町大貫谷地区、上川井町堀谷地区、上白根町小池地区、川島町二ノ沢地区、善部町地区、南本宿地区

[平成28年度] 7地区 市沢町地区、上川井町堂谷地区、川井本町地区、善部町地区、都岡町地区、鶴ヶ峰二丁目地区、三保地区

[平成29年度] 4地区 市沢町地区、追分地区、上川井町堂谷地区、都岡町地区

[平成30年度] 2地区 今川町地区、上川井町堂谷地区

• 市民の森、ふれあいの樹林等：計3地区

[平成27年度] 1地区 南本宿市民の森

[平成28年度] 1地区 追分市民の森

[平成29年度] 1地区 追分市民の森

[平成30年度] 1地区 柏町市民の森（予定地）

＜良好な森を育成する取組の推進＞

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

・ 樹林地：のべ84か所

[平成26年度] 14か所 今宿市民の森、追分市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿第二緑地、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

[平成27年度] 17か所 猪子山特別緑地保全地区、上白根町後谷特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿緑地、今宿第二緑地、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

[平成28年度] 19か所 猪子山特別緑地保全地区、上白根町後谷特別緑地保全地区、川井特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、柏町市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿緑地、今宿第二緑地、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

[平成29年度] 16か所 猪子山特別緑地保全地区、上白根町後谷特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、柏町市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿第二緑地、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

[平成30年度] 18か所 猪子山特別緑地保全地区、上白根町後谷特別緑地保全地区、川井特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、柏町市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿第二緑地、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

• 公園：のべ20か所

[平成26年度] 3か所 大貫谷公園、桧山公園、若葉台公園

[平成27年度] 3か所 大貫谷公園、桧山公園、若葉台公園

[平成28年度] 4か所 大貫谷公園、こども自然公園、桧山公園、若葉台公園

[平成29年度] 5か所 大貫谷公園、こども自然公園、四季美台ふれあい公園、桧山公園、若葉台公園

[平成30年度] 5か所 大貫谷公園、こども自然公園、四季美台ふれあい公園、桧山公園、若葉台公園

■ 保全管理計画の策定

• 樹林地：2か所

[平成29年度] 1か所 善部町特別緑地保全地区

[平成30年度] 1か所 今宿市民の森

• 公園：1か所

[平成27年度] 1か所 こども自然公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

• 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：31件

[平成26年度] 9件 上川井町（2件）、川島町、下川井町、白根六丁目、中希望が丘、中沢二丁目、南本宿町、万騎が原

[平成27年度] 6件 川井本町、白根二丁目、善部町、都岡町、鶴ヶ峰一丁目、本宿町

[平成28年度] 8件 今宿南町、今宿東町（2件）、上白根町（3件）、川井本町（2件）

[平成29年度] 2件 市沢町、白根六丁目

[平成30年度] 6件 今宿南町、上白根町、川島町、白根三丁目、善部町、南本宿町

⑤ 間伐材の有効利用

• チッパーの貸し出し：10回

[平成26年度] 4回 川井特別緑地保全地区

[平成27年度] 2回 川井特別緑地保全地区

[平成28年度] 2回 川井特別緑地保全地区

[平成29年度] 2回 川井特別緑地保全地区

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none">水田保全承認面積：0.9ha [実施箇所] 下川井町、矢指町
11 特定農業用施設保全契約の締結
<ul style="list-style-type: none">農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 [平成26年度] 1件 上川井町 [平成27年度] 1件 白根三丁目 [平成28年度] 1件 今川町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none">地域の農地管理を行う団体への支援：29.3ha（2団体） [実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）、上川井農業専用地区協議会共同利用設備の整備：1件 [平成28年度] 1件 東希望が丘
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none">6年以上の長期貸付を開始した農地：11.4ha [平成26年度] 0.1ha 上川井町 [平成27年度] 4.5ha 今宿西町、上川井町、下川井町、 [平成28年度] 3.1ha 小高町、川井宿町、西川島町、矢指町 [平成29年度] 1.3ha 上川井町 [平成30年度] 2.4ha 上川井町、川井宿町、下川井町
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none">収穫体験農園の開設支援：0.38ha [平成27年度] 0.17ha 善部町（2件） [平成29年度] 0.16ha 川島町 [平成30年度] 0.05ha 今川町市民農園の開設支援：0.75ha [平成26年度] 0.41ha 今宿西町、川島町、二俣川2丁目 [平成27年度] 0.34ha 今川町

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- 直売所等の支援：5件
 [平成26年度] 1件 東希望が丘
 [平成27年度] 1件 下川井町
 [平成28年度] 1件 川島町
 [平成29年度] 2件 市沢町、川島町

 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件
 [平成26年度] 1件 左近山
 [平成28年度] 1件 左近山

21 名木古木の保存

- 名木古木の新規指定：10本
 [平成30年度] 10本 下川井町（10本）
- 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：39本
 [平成26年度] 4本 白根六丁目（4本）
 [平成27年度] 6本 上川井町、下川井町（3本）、東希望が丘（2本）
 [平成28年度] 1本 白根六丁目
 [平成29年度] 2本 白根六丁目（2本）
 [平成30年度] 26本 上白根町、下川井町（18本）、白根六丁目、東希望が丘（3本）、
 本宿町（2本）、南本宿町

22 人生記念樹の配布

- 人生記念樹の配布：2,855本
 [平成26年度] 729本
 [平成27年度] 652本
 [平成28年度] 641本
 [平成29年度] 470本
 [平成30年度] 363本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

・緑の創出：15か所

[平成26年度] 2か所 上白根大池公園こどもログハウス、南希望が丘中央会こどもの遊び場

[平成27年度] 3か所 帷子川今宿南町河川事業用地、希望が丘地区センター、老人福祉センター福寿荘

[平成28年度] 2か所 旭区民文化センター、丸子中山茅ヶ崎線、

[平成29年度] 5か所 旭スポーツセンター、今宿箒沢第三公園、上白根大池公園こどもログハウス、白根地区センター、本村スポーツ会館

[平成30年度] 3か所 中沢町公園、中ノ原公園、万騎が原公園

・創出した緑の維持管理：のべ64か所

[平成26年度] 12か所 旭区庁舎、上白根コミュニティハウス、こども自然公青少年野外活動センター、旭土木事務所、老人福祉センター福寿荘 ほか

[平成27年度] 12か所 旭図書館、希望が丘地区センター、白根地区センター、都岡地区センター ほか

[平成28年度] 12か所 市沢地区センター、今宿地区センター、上白根大池公園こどもログハウス、鶴ヶ峰コミュニティハウス ほか

[平成29年度] 13か所 旭区庁舎、旭図書館、旭区民文化センター、希望が丘地区センター ほか

[平成30年度] 15か所 旭区庁舎、旭図書館、旭区民文化センター、旭スポーツセンター、希望が丘地区センター、本村スポーツ会館 ほか

25 いきいきとした街路樹づくり

・街路樹の計画的なせん定等：のべ78路線

[平成26年度] 12路線

[平成27年度] 14路線

[平成28年度] 11路線

[平成29年度] 19路線

[平成30年度] 22路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり

- 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区
[平成23-27年度] 2地区 上白根国際地区、白根台第九地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- 緑の創出：8か所
[平成26年度] 1か所 ひまわり愛児園
[平成27年度] 1か所 SAFARI KID保育園
[平成28年度] 2か所 川井小学校、南本宿小学校
[平成29年度] 2か所 三ツ境たんぼぼ保育園、左近山中学校
[平成30年度] 2か所 ちとせ保育園、中希望が丘保育園
- 芝生等の維持管理：のべ85か所
[平成26年度] 3か所 左近山保育園、横浜昭和幼稚園、若葉台保育園
[平成27年度] 22か所 ひまわり愛児園、左近山保育園、若葉台保育園、市沢小学校、今宿小学校、希望ヶ丘小学校、笹野台小学校、四季の森小学校ほか
[平成28年度] 24か所 東希望が丘小学校、本宿小学校、万騎が原小学校、南本宿小学校、若葉台小学校、今宿中学校、希望が丘中学校、鶴ヶ峯中学校ほか
[平成29年度] 20か所 さちが丘小学校、善部小学校、鶴ヶ峯小学校、二俣川小学校、不動丸小学校、旭中学校、上白根中学校、万騎が原中学校ほか
[平成30年度] 16か所 左近山保育園、横浜昭和幼稚園、市沢小学校、今宿小学校、上白根小学校、中尾小学校、中沢小学校、今宿中学校、南希望が丘中学校ほか

